

## 新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、  
ご利用いただきたくご案内いたします。  
当社におきましては、皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽  
を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど、  
よろしくお願い申し上げます。

敬 白

記

■ 実施日 平成 24 年 1 月 16 日（月）ご依頼分より

### ■ 新規項目

|      |                  |
|------|------------------|
| 検査項目 | ● 活性型 GLP-1（抽出法） |
|------|------------------|

### ■ 新規項目内容一覧

| 項目コード<br>(統一コード)  | 検査項目                  | 検体量  | 容器          | 保存          | 所要<br>日数                    | 実施料<br>判断料 | 検査方法                          | 基準値<br>(単位) | 備考  |
|-------------------|-----------------------|--|-------------|-------------|-----------------------------|------------|-------------------------------|-------------|---|
| 6423 9<br>(4G037) | 活性型<br>GLP-1<br>(抽出法) | 速やかに<br>冷却遠心<br>血漿<br>0.5<br>(採取時<br>DPP-IV<br>Inhibitor<br>加) | D<br>↓<br>X | 凍結<br>(2ヶ月) | 事前<br>にご確<br>認<br>くだ<br>さい。 |            | 前処理：<br>固相抽出<br>測定法：<br>ELISA | (pmol/L)    | あらかじめ冷却した<br>指定の容器 (D) に採<br>血し、30 秒以内に<br>DPP-IVinhibitor (血<br>液 1.0mL に対し 10<br>μL) を加え、混和後<br>速やかに冷却遠心し、<br>血漿分離してただち<br>に凍結保存してくだ<br>さい。他の項目との重<br>複依頼は避けてくだ<br>さい。 &L |

## ● 活性型 GLP-1 (抽出法)

活性型インクレチンである活性型 GLP-1 を測定します。  
 インクレチン標準化委員会が指定\*する「固相抽出」を行う活性型 GLP-1 に改新いたします。

GLP-1 は、血糖依存性にインスリン分泌を促進する消化管ホルモン、インクレチンの1つです。  
 近年、新しい糖尿病治療薬として注目されているインクレチン関連薬の開発研究において、GLP-1 の測定は、大変重要とされています。

今春、インクレチン標準化委員会より「ヒトにおけるインクレチン測定に関する指針」が発表されました。この指針では、「固相もしくはエタノール抽出による前処理」が必須とされており、弊社におきましては、この必須条件に対応すべく、抽出法を検討いたしました。

このたび、インクレチン標準化委員会で報告しております固相抽出法で測定いたします活性型 GLP-1 (抽出法) を従来法に替わって新規受託開始いたします。

### ▼疾患との関連

● 糖尿病

★ (社) 日本糖尿病学会・(社) 日本糖尿病協会、インクレチン測定標準化委員会：  
 「ヒトにおけるインクレチン測定に関する指針」(平成 23 年 4 月 23 日)

### ▼検査要項

|           |   |
|-----------|---|
| 検査項目名     | 活性型 GLP-1 (抽出法)   |
| 項目コード No. | 6423 9  |
| 検体量       | 血漿 0.5 mL   |
| 容器        | D (採取時 DPP-IV Inhibitor 加)<br>↓<br>X (ポリスピッツ)   |
| 保存方法      | 必ず凍結保存してください。   |
| 保存安定性     | 凍結保存で2ヶ月  |
| 所要日数      | 事前にご確認ください。   |
| 検査方法      | 前処理：固相抽出、測定法：ELISA  |
| 基準値 (単位)  | (pmol/L)  |
| 実施料       | 未収載   |
| 判断料       | 未収載   |
| 備考        | あらかじめ冷却した指定の容器 (D) に採血し、30 秒以内に DPP-IV inhibitor (血液 1.0mL に対し 10 $\mu$ L) を加え、混和後速やかに冷却遠心し、血漿分離してただちに凍結保存してください。他の項目との重複依頼は避けてください。 &L |

今回の受託開始に伴い、平成24年1月13日(金) ご依頼分をもって下記検査項目の受託を中止させていただきます。  
 何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

| 項目コード  | 項目名   | 実施日                        |
|--------|-------|----------------------------|
| M915 1 | GLP-1 | 平成24年1月13日(金) ご依頼分をもって受託中止 |

### ▼参考文献

Mannucci E, et al : Diabetes Care 24(3) : 489~494, 2001. (検査方法参考文献)  
 植田 太郎 : 日本臨床 62 (6) : 1175~1180, 2004.